

令和 5 年 9 月 8 日

九州地方整備局

スマートインターチェンジの新規事業化、準備段階調査着手の箇所を決定

九州管内で新たに「霧島スマートインターチェンジ（仮称）」が事業化され、「久留米南スマートインターチェンジ（仮称）」が準備段階調査に着手します。

○九州管内の新規事業化箇所

- ・ 名 称：霧島スマートインターチェンジ（仮称）
- ・ 検討位置：鹿児島県霧島市
- ・ 路線名：東九州自動車道（国分 I C～隼人東 I C間）

○九州管内の準備段階調査着手箇所

- ・ 名 称：久留米南スマートインターチェンジ（仮称）
- ・ 検討位置：福岡県久留米市
- ・ 路線名：九州縦貫自動車道鹿児島線（久留米 I C～広川 I C間）

【添付資料】

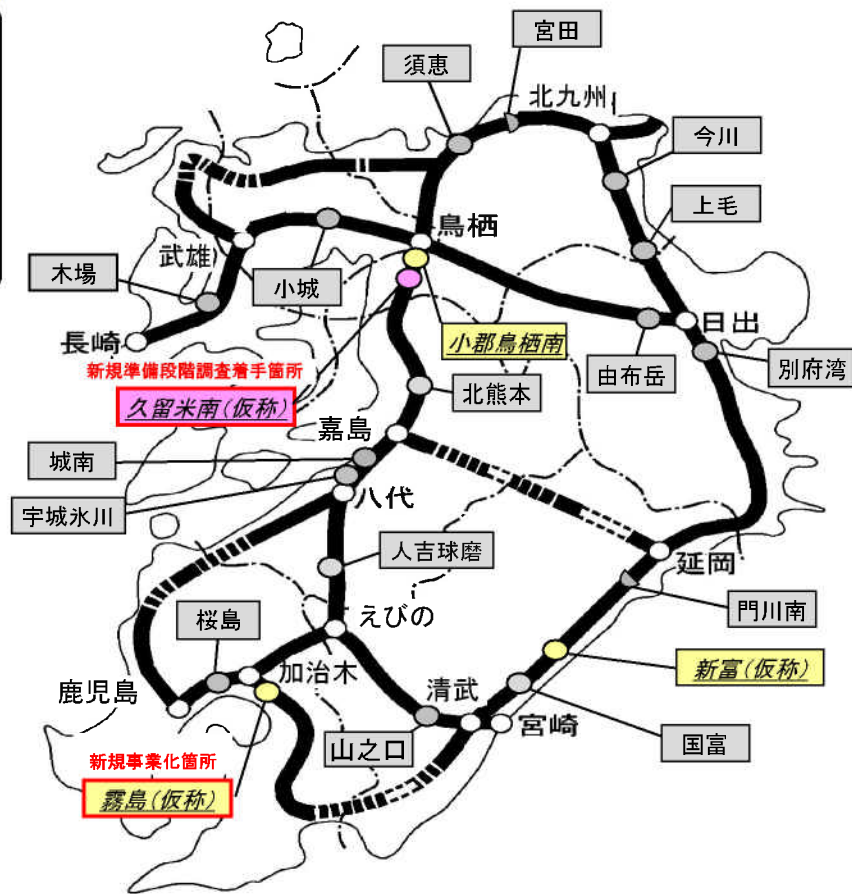
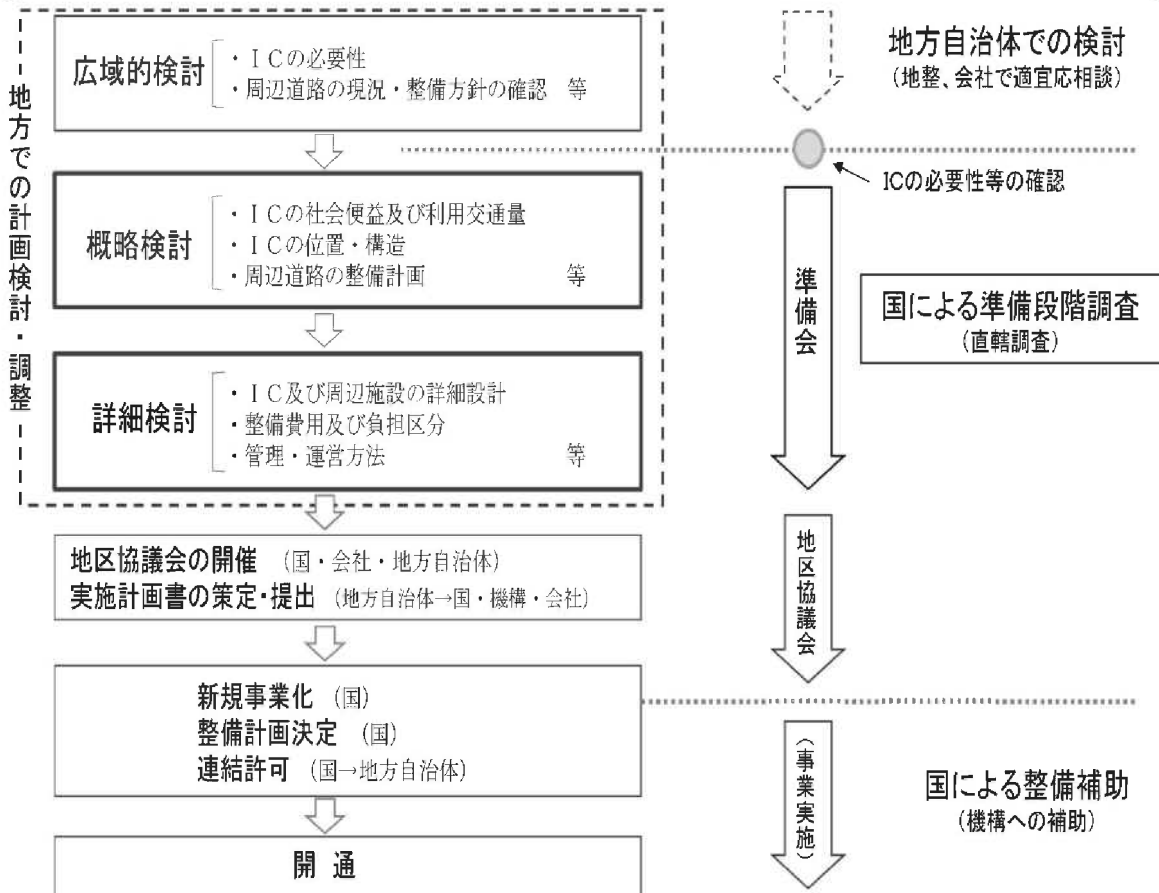
- ・ 別紙－1 スマート I Cの進め方／九州のスマート I C箇所図
- ・ 別紙－2 令和 5 年 9 月 8 日 国土交通省道路局記者発表資料「スマートインターチェンジ等の高速道路会社への事業許可および準備段階調査着手について」

【問い合わせ先】

九州地方整備局 〔代表〕 092-471-6331 〔直通〕 TEL 092-476-3543
企画部広域計画課 課長 伊藤 康弘（内線 3 2 1 1）
課長補佐 藤川 真一（内線 3 2 1 2）

スマートインターチェンジの進め方

- スマートICの準備段階(地方での計画検討・調整段階)において、国として必要性が確認できる箇所等について、箇所を選定し、国が調査(直轄調査)を実施(準備段階調査)。
- 準備段階調査における準備会での検討や調整が整い、関係機関で構成される地区協議会で決定された実施計画書が提出された箇所につき新規事業化。



【凡例】		
■ (Grey)	開通済	16箇所
■ (Yellow)	事業中	3箇所
■ (Pink)	準備段階調査	1箇所
(令和5年9月8日時点)		

スマートインターチェンジ等の高速道路会社への事業許可

別添①

スマートインターチェンジ※¹の新規事業化箇所

スマートインターチェンジの名称(仮称)※ ²	連結位置	路線名	事業主体
みぶ 壬生PA	栃木県 <small>しもつが</small> 下都賀郡 <small>みぶ</small> 壬生町	北関東自動車道(都賀IC～壬生IC間)	NEXCO東日本 壬生町
やしろ 屋代	長野県 <small>ちくま</small> 千曲市	関越自動車道上越線(坂城IC～長野IC間)	NEXCO東日本 千曲市
かけ 加計(フル化)	広島県 <small>やまがた</small> 山県郡安芸太田町	中国縦貫自動車道(千代田IC～戸河内IC間)	NEXCO西日本 安芸太田町
きりしま 霧島	鹿児島県 <small>きりしま</small> 霧島市	東九州自動車道(国分IC～隼人東IC間)	NEXCO西日本 霧島市

※¹ スマートインターチェンジとは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリアから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、専らETCを搭載した車両が通行することを目的としたインターチェンジです。

※² スマートインターチェンジの名称(加計は除く)は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見等も踏まえて決定されます。

地域活性化インターチェンジ※³の新規事業化箇所

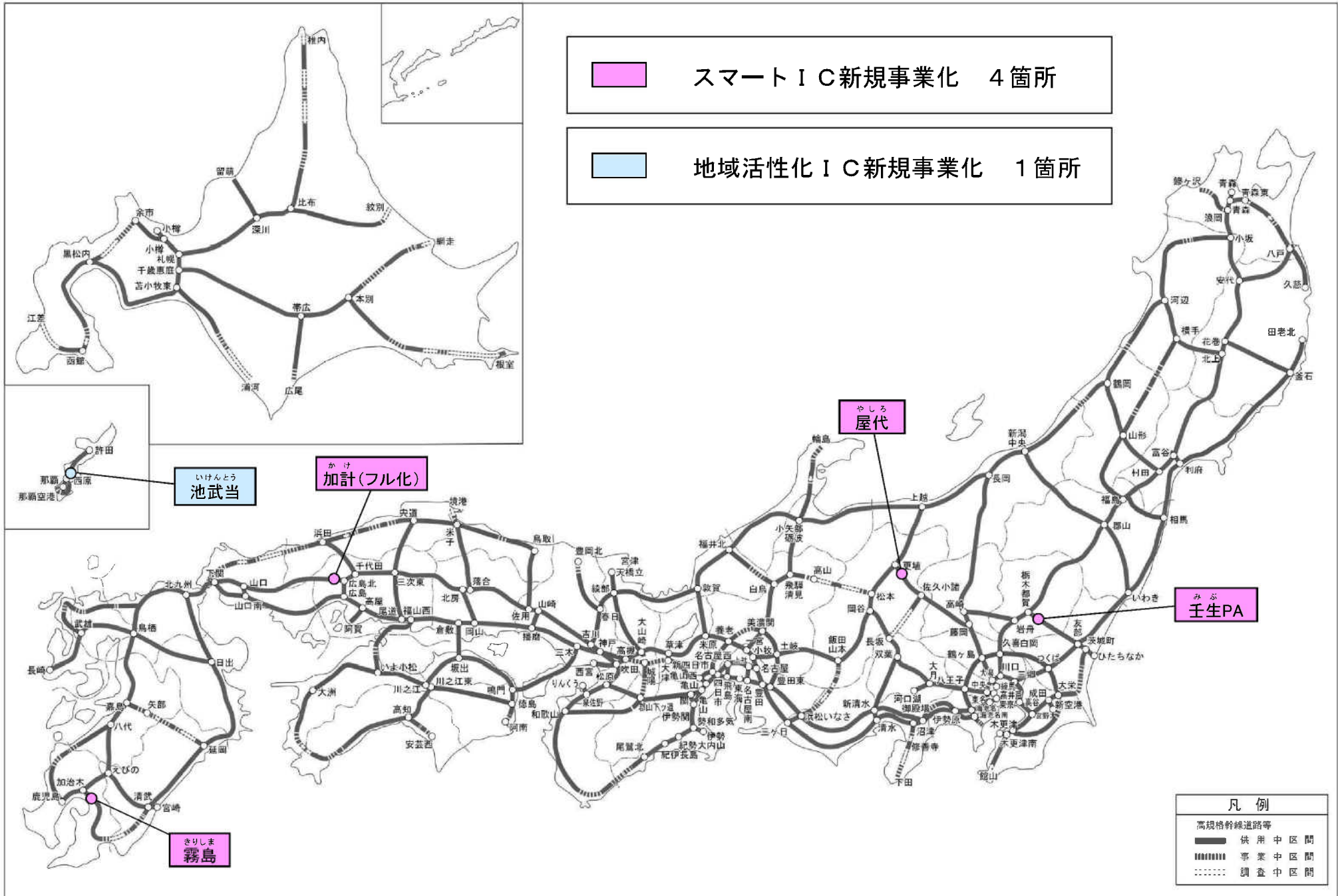
インターチェンジの名称(仮称)※ ⁴	連結位置	路線名	事業主体
いけんとう 池武当	沖縄県 <small>おきなわ</small> 沖縄市	沖縄自動車道(沖縄南IC～沖縄北IC間)	NEXCO西日本 沖縄県

※³ 地域活性化インターチェンジとは、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構及び高速道路株式会社が有料道路として整備・管理する区間において設置されるインターチェンジです。

※⁴ インターチェンジの名称は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見等も踏まえて決定されます。

スマートインターチェンジ等新規事業化箇所図

別添①



スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

東九州自動車道 霧島スマートIC(仮称)

<概要>

路線名：東九州自動車道
 (国分IC～隼人東IC間)

設置場所：鹿児島県 霧島市

接続形式：本線直結型

形式：全方向(4/4)

運用形態：全車種 24時間

<位置図>



整備効果 産業振興

- 霧島市は、電子部品・半導体産業が盛んであり、企業立地件数や新規雇用者数も増加しており、新たな工業団地整備や工場建設計画が進んでいる。
- スマートICの整備により、半導体関連工場から高速道路ICへのアクセス性が向上し、企業活動の活性化や企業進出および新規雇用者の増加等が図られる。



整備効果 観光振興

- 霧島市には人気観光スポットが多く、観光客も増加傾向にある。
- スマートICの整備により、霧島市中心部や周辺観光地との新たな周遊観光ルートが形成される等、更なる観光振興が図られる。

